第31回茨城県民歯科保健大会

令和7年11月9日(日)、茨城県歯科医師会館において「人生100年 笑顔と健口 未来にも」をテーマに、第31回茨城県民歯科保健大会が開催されました。オープニングでは、歯の病気を予防するお坊さん「よ坊さん」の楽しい動画が映写されました。続いて、歯科医師会の活動紹介、むし歯や歯周病の予防、オーラルフレイル予防などについて映像による説明がありました。式典では、大会主催者の茨城県歯科医師会 榊 正幸 会長が、「人生100年時代を迎え、歯と口の健康の重要性がますます高まっている。県民の皆様がいつまでも健康な歯で、笑顔で過ごせるよう支援し、健康寿命の延伸に寄与していきたい。」と挨拶しました。





開会行事に続いて行われた表彰式では、「8020高齢者よい歯のコンクール」の優秀5名が表彰を受けられました。受賞者は、80歳以上でほとんど自分の歯を失わず、よく噛める健康な歯を保ち、活動的で他の模範となる歯科保健習慣を実践されている方々で、会場では、受賞者のお写真とプロフィールを映写し、日頃の生活習慣などを紹介しました。受賞者のお元気で若々しいお姿に、会場から大きな拍手が送られました。次に、「親と子のよい歯のコンクール」の最優秀1組、優秀1組の表彰が行われました。受賞者は、親子ともに健康な歯を保ち、家族ぐるみで歯の健康づくりに取り組んでいる方々です。嬉しそうに表彰を受ける微笑ましい様子に、会場も笑顔に包まれていました。





次に、県内の小・中学校から応募いただいた「**歯と口の健康に関するポスターコンクール**」の小・中学校の部のそれぞれ、知事賞、教育長賞、歯科医師会長賞、優秀賞の表彰が行われました。会場では、作品をスライドで紹介し、その工夫を凝らした素晴らしい作品が映されるたび、感心する声に沸いていました。

続いて「**茨城県歯科保健賞」**は、入所者の口腔機能向上に積極的に取り組んでいる「サンシャインつくば」様が受賞されました。また、先進的にオーラルフレイル対策に取り組んでいる「常陸太田市」様には、茨城県歯科医師会長から感謝状が授与されました。



表彰状授与の後には、よい歯のコンクール受賞者を代表して、親と子のよい歯のコンクール最優秀の東島様より謝辞が述べられ、「これからも毎日の歯みがきと定期的な歯科検診を続け、心身ともに健康を維持できるよう家族で努めていきたい。」との言葉がありました。ポスターコンクール代表の小学校の部知事賞 倉川さんは、「歯の大切さを教えてくれた家族と楽しく歯をみがいているポスターを描いた。ずっとおいしく食べられるよう8020を目指していきたい。」と述べました。



受賞者代表 謝辞(よい歯のコンクール代表)



受賞者代表 謝辞(ポスターコンクール代表)

お2人の素晴らしい言葉に、会場全体が清々しい気持ちに包まれ、表彰式は閉会となりました。

表彰式会場前ロビーには、「よい歯のコンクール受賞者メッセージ」、「歯と口の健康に関するポスター作品」などが展示され、受賞者の皆様がご家族と写真撮影をしたり、作品を熱心にご覧になったりする様子が見受けられました。また、茨城ご当地よ坊さん「みがこーモン」が登場し、記念撮影に応じました。



みがこーモンと記念写真



ロビーにポスター作品を展示

ロビー展示

よい歯のコンクール受賞者メッセージ 歯と口の健康に関するポスター作品 歯科保健賞受賞者の取り組み 歯科専門学校紹介・歯科医療のお仕事 ひとにやさしい器 ユニバーサルデザイン笠間焼



受賞者、ご家族、ご来賓、関係者の皆様の多数のご出席、誠にありがとうございました。